

資料1-1

2022年度の事業（2022年7月～2023年3月）

展示3件、体験講座8件、大学連携3件、ブース出展1件

種別	事業名	開催日	開催場所	来場者数等
展示	1 【パネル展】 町田の酒×酒器 ー町田市立博物館所蔵品よりー	2022年12月27日（火） ～2023年1月22日（日）	町田市立中央図書館	24,950人 （図書館入館者数）
	2 岩田色ガラスの世界 ー岩田藤七・久利・糸子ー ベストセレクション展	2023年1月31日（火） ～2月12日（日）	町田市立国際版画美術館 市民展示室 A室	未集計
	3 【パネル展】 体験講座成果展2022	2023年3月6日（月） ～17日（金）	町田市役所イベントスタジオ	実施前
体験講座	1 吹きガラスに挑戦!	2022年10月15日（土） （1日3回×1日）	芹ヶ谷公園 多目的広場	参加者：9人 見学者：414人
	2 スープ皿を作ろう	①2022年7月18日（月・祝） ②2022年11月6日（日） （1日2回×2日）	①三輪コミュニティセンター ②木曾森野コミュニティセンター	①20人 （第1回運営委員会時点で未集計） ②21人
	3 子どもセンターでガラス体験	①2022年7月28日（木） ②2022年7月29日（金） ③2022年8月19日（金） ④2022年8月22日（月） ⑤2022年8月25日（木） （1日2回×5日）	①子どもセンターばあん ②子どもセンターつるっこ ③子どもセンターまあち ④子どもセンターばお ⑤子どもセンターただON	①20人 ②23人 ③16人 ④16人 ⑤19人
	4 ガラスフュージング体験 ①ガラスフュージングでストラップを作ろう ②ガラスフュージングでブローチを作ろう ③ガラスフュージングで小皿を作ろう	①ストラップ：2022年8月2日（火） （1日5回×1日） ②ブローチ：2022年11月12日（土） （1日5回×1日） ③小皿：2023年2月25日（土） （1日3回×1日）	町田市立国際版画美術館 アトリエ	①52人 ②48人 ③実施前
	5 粘土から作るMy茶碗 My箸置	2022年8月7日（日） （1日2回×1日）	市民フォーラム	20人
	6 町田の土で皿づくり	2日間の連続講座 ①器作り：2022年8月21日（日） ②焼成：2022年9月25日（日）	①市民フォーラム ②芹ヶ谷公園 多目的広場	①20人 ②18人
	7 幼児向けやきもの体験 お皿にもようをつけよう	2022年9月18日（日） （1日2回×1日）	子どもセンターまあち	18人
	8 染付体験 そばちょこやおつまみ皿に本格的な絵付けをしよう ①そばちょこに本格的な絵付けをしよう ②おつまみ皿に本格的な絵付けをしよう	①2022年12月18日（日） ②2023年1月22日（日） （1日1回×2日）	玉川学園コミュニティセンター	①12人 ②11人
大学連携	1 桜美林大学 学生対象 「岩田色ガラスの世界 ー岩田藤七・久利・糸子ー ベストセレクション」展 案内ハガキデザインコンペ	2022年7月1日（金） ～8月12日（金） （募集期間）	—	—
	2 玉川大学 連携事業成果発表会 （仮称）町田市立国際工芸美術館のミュージアム グッズ制作及び仮想VRミュージアムショップ構 築によるプレゼンテーション	2022年7月15日（金） 発表会	町田市立国際版画美術館 講堂	出席21人 （第1回運営委員会時点で未集計）
	3 玉川大学 出張講義 「町田市立博物館収蔵作品から見る工芸史」	2022年11月18日（金）	玉川大学	出席27人
ブース出展	1 第24回ゆうゆう版画美術館まつり ブース名：「陶片ペンダントを作ろう」	2022年10月23日（日）	芹ヶ谷公園 多目的広場	289人

資料1-2

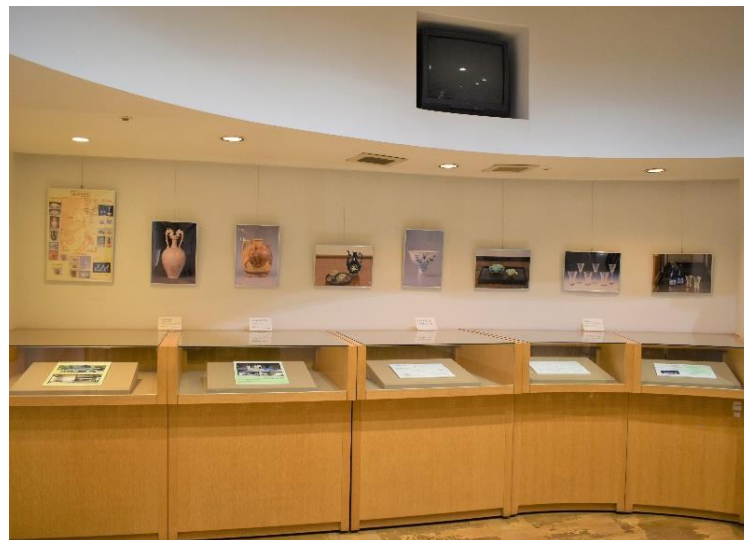
【写真】2022年度の事業（2022年7月～2023年3月）
展示3件、体験講座8件、大学連携3件、ブース出展1件

●展示

展示1 【パネル展】「町田のお酒×酒器 —町田市立博物館所蔵品より—」
(町田市立中央図書館 展示コーナー)



作成した小冊子の表紙



展示の様子①



展示の様子②

展示2 「岩田色ガラスの世界 —岩田藤七・久利・糸子—ベストセレクション」展
(町田市立国際版画美術館 市民展示室A室)



展覧会の案内ハガキ
デザインコンペ採用作品



展示の様子①



展示の様子②

展示3 【パネル展】「体験講座成果展 2022」
(町田市役所イベントスタジオ)



参考 (2021年度のパネルと展示風景)

●体験講座

体験講座1 吹きガラスに挑戦！



息を吹いてガラスを膨らませる



完成作品

体験講座2 スープ皿を作ろう



工具を使って形を作る



完成作品

体験講座3 子どもセンターでガラス体験



工具でガラスの表面を削る



完成作品

体験講座4 ガラスフュージング体験



ガラスの小片を選ぶ



完成作品 (ストラップ)



完成作品 (ブローチ)



講師制作サンプル (小皿)

体験講座5 粘土から作る My 茶碗 My 箸置



手で内部を形成する



完成作品

体験講座6 町田の土で皿づくり



芹ヶ谷公園での焼成の様子



完成作品

体験講座7 幼児向けやきもの体験
お皿にもようをつけよう



葉っぱで模様をつける



完成作品

体験講座8 染付体験
そばちょこやおつまみ皿に本格的な絵付けをしよう



そばちょこに絵付けをする



おつまみ皿に絵付けをする

●大学連携

玉川大学 連携事業成果発表会
(仮称) 町田市立国際工芸美術館のミュージアムグッズ
制作及び仮想VRミュージアムショップ



発表会の様子



学生の作品「吉祥文様入りの木製スプーン」

桜美林大学
「岩田色ガラスの世界」展
案内ハガキデザインコンペ



デザインコンペ採用作品

玉川大学 出張講義
「町田市立博物館収蔵
作品から見る工芸史」



講義で使用した資料

●ブース出展

第24回ゆうゆう版画美術館まつり 「陶片ペンダントを作ろう」



陶片に絵を描く



リボンを通してペンダントにする



完成作品

資料2
2023年度の事業予定

2023年2月10日
運営委員会資料
文化振興課博物館

展示3件、体験講座10件、大学連携1件、ブース出展3件

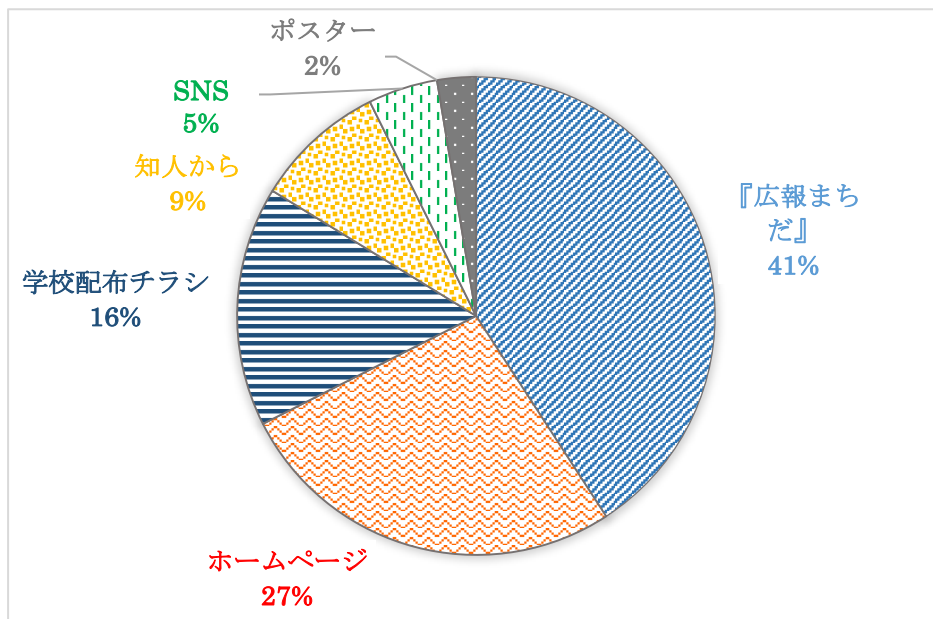
種別	事業名	開催日・開催場所	企画概要	関連事業（予定）	印刷物
展示	【パネル展】 （仮称）いけばな×花器展 —町田市立博物館所蔵品より—	2023年12月頃 2週間 町田市立中央図書館 展示コーナー	町田華道協会の先生方の手によるいけばなとともに、町田市立博物館が所蔵する陶磁器・ガラス作品を市内外に広く紹介する。また作品が実際に使われる姿を示すことで、工芸作品の持つ実用性にスポットを当て、工芸美術への理解と関心を深める。 協力：町田華道協会	○花を生けた花器（博物館所蔵作品）などの写真を掲載した小冊子を作成、配布 ○工芸美術PRパンフレットを配布	○チラシ（庁内印刷） ○小冊子（外注）
	（仮称）町田市立博物館所蔵作品&多摩クラフト協会作家作品コラボ展	2024年1月23日～2月4日（12日間） 町田市立国際版画美術館 市民展示室A・B室	多摩クラフト協会作家の作品と町田市立博物館の所蔵品を、一定のテーマに基づいて併せて展示する。またDMハガキのデザインについては、大学生を対象としたコンペを実施して決定する。 協力：多摩クラフト協会	○工芸美術PRパンフレットを配布	○DMハガキ（外注）
	【パネル展】 体験講座成果展2023	2024年3月頃 2週間 町田市役所イベントスタジオ	2023年度に開催した体験講座について、参加者が制作した作品および制作風景などを、写真パネルで紹介する。本庁舎イベントスタジオで展示を行い市内に広く紹介する。町田市が所蔵する工芸美術作品の魅力を紹介し、工芸美術館整備事業をPRする。	○工芸美術PRパンフレットを配布	○チラシ（庁内印刷）
体験講座	子どもセンターでガラス体験	2023年7～8月（1日2回×5日） 市内子どもセンター5か所	ガラスのコップにペン型の回転工具で各自の好きな文様を彫り、ガラスの硬さや素材としての面白さを体験する。子どもを対象とし、「子どもと体験」をキーワードにしている（仮称）町田市立国際工芸美術館整備への期待感を高めることを目的とする。	○館蔵ガラス作品の紹介 ○工芸美術PRパンフレットを配布 ○工芸美術館整備に向けて、アンケートを実施	○チラシ（庁内印刷）
	ガラスに彫ってみよう！	2024年1～2月（1日2回×1日） 町田市立国際版画美術館 アトリエ	ガラスのコップにペン型の回転工具で各自の好きな文様を彫り、ガラスの硬さや素材としての面白さを体験する。博物館・美術館になじみのない市民にも気軽に参加していただくとともに、町田市が所蔵する工芸美術作品の魅力を紹介し、工芸美術館整備事業をPRする。	○館蔵ガラス作品の紹介 ○工芸美術PRパンフレットを配布 ○工芸美術館整備に向けて、アンケートを実施	○チラシ（庁内印刷）
	吹きガラスに挑戦！	2023年4月1日、2日、2023年度中 あと1日（1日3回×3日） 芹ヶ谷公園 多目的広場	車に積んだ移動式の炉を持つ作家の協力の下、吹きガラス制作を体験する。美術工芸になじみのない市民にも気軽に体験できる機会を提供し、工芸美術館整備事業に対する期待感を高める。	○工芸美術PRパンフレットを配布 ○工芸美術館整備に向けて、アンケートを実施	○チラシ（庁内印刷）
	ガラスフュージング体験	2023年度中（1日5回×2日） （1日3回×1日） 町田市立国際版画美術館 アトリエ	ベースとなるガラス片に様々な色や形、文様のパーツをレイアウトして、小さなストラップを制作する。焼成は後日講師が行う。フュージングという、電気炉でガラスを熔着する技法を体験する。ストラップ以外の制作も検討中。 講師：相原ガラスフュージング千の花	○工芸美術PRパンフレットを配布 ○工芸美術館整備に向けて、アンケートを実施	○チラシ（庁内印刷）
	粘土から作るMy茶碗 My箸置	2023年度中（1日2回×1日） 市内各市民センター・ コミュニティセンター	回転台を使った玉つくりで自分の茶碗を作り、あわせて手びねりの箸置きをつくる。博物館・美術館になじみのない市民にも気軽に参加していただくとともに、町田市が所蔵する工芸美術作品の魅力を紹介し、工芸美術館整備事業をPRする。	○館蔵陶磁器の紹介 ○工芸美術PRパンフレットを配布 ○工芸美術館整備に向けて、アンケートを実施	○チラシ（庁内印刷）
	スープ皿を作ろう	2023年度中（1日2回×1日） 市内各市民センター・ コミュニティセンター	紐作りの技法で一人ひとつスープ皿を制作する。博物館・美術館になじみのない市民にも気軽に参加していただくとともに、町田市が所蔵する工芸美術作品の魅力を紹介し、工芸美術館整備事業をPRする。	○館蔵陶磁器の紹介 ○工芸美術PRパンフレットを配布 ○工芸美術館整備に向けて、アンケートを実施	○チラシ（庁内印刷）

	7	町田の土で皿づくり	2023年度中 2日間の連続講座 (1日2回×2日) 市民センター等・芹ヶ谷公園	町田の土から作った粘土を用いて、親子で小皿を制作する。乾燥後、芹ヶ谷公園で簡易な窯を使って焼成する。芹ヶ谷公園の新たな利用方法を提案するとともに、工芸美術館整備事業をPRする。	○館蔵陶磁器の紹介 ○工芸美術PRパンフレットを配布 ○工芸美術館整備に向けて、アンケートを実施	○チラシ (庁内印刷)
	8	幼児向けやきもの体験 お皿にもようをつけよう	2023年度中 (1日2回×1日) 市内各市民センター・ コミュニティセンター	未就学児向けの講座。親子で平皿を作り、スタンプや葉っぱ、絵の具で模様を付ける。博物館・美術館になじみのない市民にも気軽に参加していただくとともに、町田市が所蔵する工芸美術作品の魅力を紹介し、工芸美術館整備事業をPRする。	○館蔵陶磁器の紹介 ○工芸美術PRパンフレットを配布 ○工芸美術館整備に向けて、アンケートを実施	○チラシ (庁内印刷)
	9	(仮) 練り上げのお皿を作ろう	2023年度中 (1日2回×1日) 市内各市民センター・ コミュニティセンター	2023年度から開催する新講座。色の異なる粘土を組み合わせ、マーブルやモザイク状の模様を作り、それを小皿に形成する。難しい技法なので中級の講座とするが、1回で失敗なく完成するよう工夫し、多様な工芸の魅力を市民に発信する。	○館蔵陶磁器の紹介 ○工芸美術PRパンフレットを配布 ○工芸美術館整備に向けて、アンケートを実施	○チラシ (庁内印刷)
	10	(仮) はじめての蒔絵体験	2023年度中 (1日2回×1日) 市内各市民センター・ コミュニティセンター	2023年度から開催する新講座。平らな小皿にかぶれない合成漆と代用金粉を用いて蒔絵をする。美術工芸になじみのない市民にも気軽に体験できる機会を提供し、工芸美術館整備事業に対する期待感を高める。	○工芸美術PRパンフレットを配布 ○工芸美術館整備に向けて、アンケートを実施	○チラシ (庁内印刷)
大学連携	1	町田市立博物館所蔵品 多摩クラフト協会コラボ展 案内ハガキデザインコンペ	2023年7~8月 (募集期間)	「多摩クラフト協会コラボ展」について、案内ハガキの表面デザインを大学生を対象として募集する。	—	—
ブース出展	1	町田さくらまつり	2023年4月1日、2日 (2日間) 芹ヶ谷公園	体験講座「吹きガラスに挑戦！」を開催する。市民が多数集まる催事で体験講座を開催することで、工芸美術館整備事業のPRを行う。	○体験講座「吹きガラスに挑戦！」 ○工芸美術PRパンフレットを配布	—
	2	小野路やまいち	2023年5月 (1日間) 家具工房KASHO前広場	体験講座「陶片ペンダントを作ろう」を行うブースを出店する。ブースの出店を通じて、工芸美術館整備事業のPRを行う。	○工芸美術PRパンフレットを配布	—
	3	ゆうゆう版画美術館まつり	2023年10月 (1日間) 芹ヶ谷公園	市民が多数集まる催事でブース出店し、体験講座の開催やポスター展示などを通じて工芸美術館整備事業のPRを行う。	○工芸美術PRパンフレットを配布	—

(追加資料) 町田市立博物館の体験講座を知った情報源

- ・2022年度に回収したアンケートの内、「この講座を何で知りましたか」に対する回答が明記された票のみ集計。
- ・小学生用アンケートには情報源を記す項目がないため、中学生以上用のアンケート結果に基づいた。

2022年度の体験講座全体における割合



7・8月開催の小学生向け講座に限定した割合

※開催場所近隣の小学校に全生徒分のチラシを配布

